

4 本時の学習

曲想と歌詞の関わりを理解し、歌唱表現を創意工夫して歌う。

音階を扱われていることで  
工夫する部分がある(話し合う部分)  
焦点化されて  
良かったと思いきや。

事前に  
歌詞の内容に  
ついてしっかりと  
探められていた

指導上の留意事項

(学習活動の目的・意図、内容、方法等)

導入

5分

1 課題をつかむ

- ① 前時を振り返って、1, 2番を歌う。
- ② 「花の街」の3番の歌詞が表す情景や心情を想像する。
- ◇ 1番の歌詞と比べて、悲しい言葉を使っている。

○前時までの学びを振り返ったり、歌詞が表している情景や心情について話し合ったりして、それらを思い浮かべながら「花の街」を歌うことができるようにする。

めあて 「花の街」の曲想を感じ取って表現を工夫しよう。

- ③ 生徒の言葉で課題を設定する。

(「問い」を生み出す手立て等)

○1, 2番の歌詞と対比して、3番の歌詞の特徴を捉えられるようにする。

**【学習課題】** 3番の歌詞に合う表現をするためには、1, 2番と対比させどのような工夫をして歌えばよいただろう。(強弱、音色)

2 課題の解決に向けて活動する。

- ① 3番の歌詞にはどんな思いが込められているのか確認する。
- ② 個人で、強弱などの表現の工夫について考える。
- ◇ 「春の 夕暮れ」は、夕暮れの雰囲気を出したいので、ふんわりとfで歌い「ひとりさびしく」のmpで語るように歌いたい。

○前時までのワークシート等を振り返り、3番の歌詞に込められた思いを感じながら、まず自分の考えを持てるようにする。

**【具体的評価規準】思①**

楽曲の内容から感じ取ったイメージを自分なりに理解し、思いや意図をもって表現の工夫に繋げている。  
(方法：ワークシートの記述)

- ③ 班で意見交換をする。

**【到達していない生徒(グループ)への手立て】**

○3番の雰囲気について対話しながら、歌詞や曲想を生かした工夫ができるようなヒントを与える。

- ④ 班で歌いながら、ふさわしい音楽表現を練習する。

- ◇ 「ひとり 寂しく」は、言葉の発音を工夫して寂しい様子が伝わる歌い方にしていこう。

**【具体的評価規準】態①**

○ 創意工夫を生かした表現をするために自分の意見を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。又、学習全体を振り返り、自らの学びを踏まえて記述している。  
(方法：ワークシートの記述・発言)

**【期待される学びの姿】**

感じ取った曲想や音楽の構造、歌詞の内容との関わりなどを基に、歌い試しながら、どのように工夫して歌うかについて、思いや意図を書いている。

- ⑤ 発表しながら意見を広める。

1, 2番との対比についても、発表の中から適宜行う。

**【到達していない生徒(グループ)への手立て】**

○強弱の加減や言葉の扱いを変化させて歌うなどしながら、3番の歌詞にふさわしい表現について対話し、よりふさわしい表現を求めることができるようにする。

まとめる。

○生徒の表現の工夫を基にまとめ、それを生かして歌うよう促す。

**【まとめ】** 曲想(歌詞)に合う歌唱表現にするためには、(言葉の発音 や 強弱 ) を工夫する など。

未分

4 学習したことを振り返る。

- ・1番から3番まで歌う。

○生徒の歌を聴いて、最初の頃の曲の捉え方から変化してきた部分や思いが伝わった部分を伝える。

歌が上手に  
たくさん練習していることが  
伝わりやすい。

「～形での～」に取組む

「〇で～を表現する」(思)

歌詞の内容からイメージを自分なりに理解し、思いや意図をもって表現の工夫に繋げている。

「ひとり(人)は寂しく

表現は

弱で 語り

リコーン各班で模範して行った

表現は一通りに行った

対話しながら進めたい

→リコーンの音の響き

身体的Tdx-Jo

生徒の意見が伝わり

出されて良かったと思いきや。

アパルで歌っていた。

(歌い言葉)

振り返りの時間。

しっかり取れた。